地産地消コーナー

糸島 まるかじり通信 21

ここにあるよ直売所

糸島市には、たくさんの農産物直売所があり、糸島の大地の恵みである農畜産物をみなさんに提供しています。ぜひ一度足を運んでみてください。

JA糸島産直市場『㈜伊都菜彩』

糸島の恵みをみなさんにお届けするため、平成19年4月にオープンしたJA糸島の産直市場です。

オープン以来、来場者数、売り上げ、売り場面積など全国でトップクラスの直売所になりました。

出荷登録者は1300人を超え、そのうち約700人が毎日出荷しており、新鮮な農畜産物や花、鮮魚、加工品など、何でもそろっています。また、糸島産小麦100%のうどんやそうめん、糸島牛を使ったメンチカツやコロッケなどの加工品も人気商品です。

営業時間 9時～18時(年始のみ店休)

場所 糸島市波多江567

連絡先 ☎(324)3131

ホームページ http://www.ja-itoshima.or.jp/itosaisai/

自慢の品揃えでお待ちしています!

ちょっと聞き耳

① 人気野菜

第1位 トマト

糸島産のトマトはトマト本来の甘さと香りが生きていて栄養価も抜群。

第2位 キュウリ

年2回の定植によりみずみずしく、シャキッとした食感が味わえます。

第3位 キャベツ

糸島は県内でも有数なキャベツの産地。季節により食感が違います。

② 収穫祭

11月中旬に収穫祭を予定しています。豊富な農産物販売やいろいろなイベントを企画中です。

③ お買い得情報

①毎週月曜日は全商品ポイント5倍。

②毎週火曜日は「米の日」です。米のポイント5倍。

③毎月29日は「肉の日」です。肉のポイント5倍。

④31日は「菜彩の日」です。全商品ポイント10倍。

われら 地産地消応援団

糸島市では、市長を応援団長、市内飲食店や食品加工業者、宿泊施設、農産物直売所などを応援団員とした『地産地消応援団』を発足させ、地産地消の推進を図っています。

さぁ、あなたの周りで、地産地消応援旗を掲げている店舗を探してみてください。

地産地消応援団員は、随時募集しています。お気軽にお問い合わせください。

自慢の明太料理 味・ma・ru(キッチン)

野菜・魚介類は「伊都菜彩」や「志摩の四季」などの地元直売所から主に仕入れています。

●店長から「ひとこと」

地元の新鮮野菜、魚介類を中心に"ひと手間"加えた和・洋オリジナル料理や、工場直営「まる屋」のめんたいを使用した明太料理、かに料理など、見て楽しんで、食べて喜んでもらえる料理を提供しています。価格もとってもお手ごろです。

●お問い合わせ

所在地 糸島市神在1301-7

営業時間 11時～15時、17時～21時30分(ラストオーダー21時)(火曜日定休)

☎(331)8105

こだわりのパン生地 BAKERY HARE(ベーカリーハレ)

カスタードクリームには、地元直売所の天上卵を使用しています。「ひとつひとつ丁寧に」毎日食べたくなるパン作りを心がけています。

●店長から「ひとこと」

パン生地自体のうまみが当店の自慢です。クロワッサン、菓子パン、フランスパン、食パンなどを取りそろえ、みなさまのご来店をお待ちしています。

●お問い合わせ

所在地 糸島市前原北4-8-14

営業時間 8時～19時(日曜日・祝日定休)

☎(321)2839

問い合わせ 糸島市農業振興課 ☎(332)2087

博物館だより

伊都国歴史博物館●平成23年度秋季特別展『邪馬台国』を支えた国々～今使譯所通三十國～

会期 平成23年10月8日(土)～11月27日(日)

巴形銅器の流通

青柳種信が『柳園古器略考』に模写した井原鑓溝遺跡出土品の中に渦巻き状の脚を持つ銅製品3点が描かれています。

その形から「巴形銅器」と呼ばれ、魔よけの性格を持つ南海産のスイジ貝を模したとも考えられています。弥生時代後期を中心に全国で36例ほどが確認されていますが、末盧国王の墓である桜馬場遺跡からも銅鏡や銅釧とともに5点が出土しています。

平成10年、奴国の領域である九州大学筑紫地区遺跡から巴形銅器の鋳型が出土しました。これに続き、21年には福岡市博多区那珂遺跡からも出土、前者より鋳出されたものは遠く香川県で確認され、後者は形状や大きさから、現在、所在が分からない井原鑓溝遺跡出土品が鋳出された可能性が高いと考えられています。

巴形銅器
(桜馬場遺跡出土)

巴形銅器鋳型
(九州大学筑紫地区遺跡出土)

青銅器の一大工房であった奴国、外交の中心を担った伊都国、それに末盧国を加えた北部九州の大国ネットワークが邪馬台国を支えていたのかもしれません。

会期中、各地の巴形銅器関連品を公開します。

観覧料 観覧料大人300円(200円)／小中高生200円(150円)

※(　)内は団体割引(20人以上)

秋季特別講演会『邪馬台国を掘る』

平成21年度、奈良県桜井市の纒向遺跡で大規模な建物が発掘され、卑弥呼の宮殿ではないかと報じられました。

この地には「邪馬台国論争」の中で近畿説を唱える研究者が卑弥呼の墓としている箸墓古墳をはじめ、最古級の古墳が多く築かれています。

講演会では発掘を指揮した橋本輝彦氏をお招きし、最新の邪馬台国研究について講演していただきます。

講師 橋本輝彦氏(桜井市教育委員会)

日時 11月5日(土) 14時から

場所 伊都国歴史博物館4階研修室

資料代 200円

先着 140人

※10月1日(土)より電話申し込み開始

申し込み・問い合わせ 伊都国歴史博物館 ☎(322)7083